令和５年３月７日
交通企画課分析係

令和４年における交通事故の発生状況について

１　交通事故死者数及び重傷者数の推移

○　交通事故死者数及び重傷者数は減少。
　死者数　27人（前年比－１人、－3.6%）
　重傷者数　297人（前年比－18人、－5.7%）

○　状態別死者数及び重傷者数はいずれも歩行中が最多であり、前年比では死者数は減少しているが、重傷者数は増加している。
　歩行中死者数　　11人（前年比－２人、構成率36.6%）
　歩行中重傷者数　110人（　〃　+11人、　〃　25.3%）

２　令和４年における交通事故死者数等の特徴

○　**歩行者**
- 　歩行者事故の死者・重傷者数が増加（65歳以上の高齢歩行者の死者・重傷者数は横ばい）
- 　死者・重傷者の事故類型別構成率では、65歳未満及び65歳以上いずれも道路横断中の事故の構成率が約75%を占める
- 　65歳以上高齢歩行者の死者・重傷者の横断歩道以外横断中の構成率は、65歳未満歩行者の構成率よりも高い

○　**自動車**
- 　自動車乗車中のシートベルト非着用率は、損傷程度が重くなるにつれて高くなっており、死亡の場合が約25%と一番高い
- 　シートベルト非着用の致死率は着用者と比較して約５倍

○　**高齢者（75歳以上）**
- 　75歳以上高齢運転者の死亡・重傷事故の人的要因を75歳未満運転者と比較すると、操作不適事故の割合が約３倍高い
- 　75歳以上高齢運転者の死亡・重傷事故の事故類型を75歳未満運転者と比較すると、工作物衝突事故の割合が約５倍高い。

○　**児童（小学生）**
- 　児童（小学生）の負傷者数は増加しており、歩行中の負傷者の約５割が登下校中であり、時間帯別では16時～17時台が一番多い
- 　学齢別では、小学５年生が最多

○　**飲酒運転**
- 　飲酒運転の死亡・重傷事故は10年前と比較して、死亡事故は８割、重傷事故は６割減少
- 　飲酒運転の死亡事故率は、飲酒運転以外と比較して約４倍高い

○　**通行目的**
- 　通行目的別の死者・重傷者数について、観光・娯楽及び飲食が令和２年に大きく減少し、令和３年も減少傾向が継続していたが、令和４年はともに増加

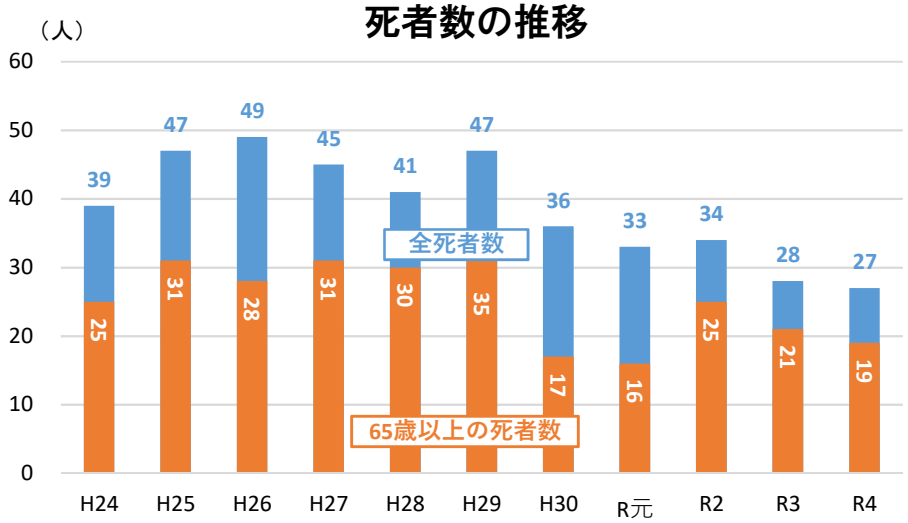
令和4年における交通事故の発生状況について

令 和 5 年 3 月 2 日
長 崎 県 警 交 通 部

（注）・ 本資料は、令和5年2月7日までに入手したデータにより作成したものである。
・ 数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

1　交通事故死者数・重傷者数の推移

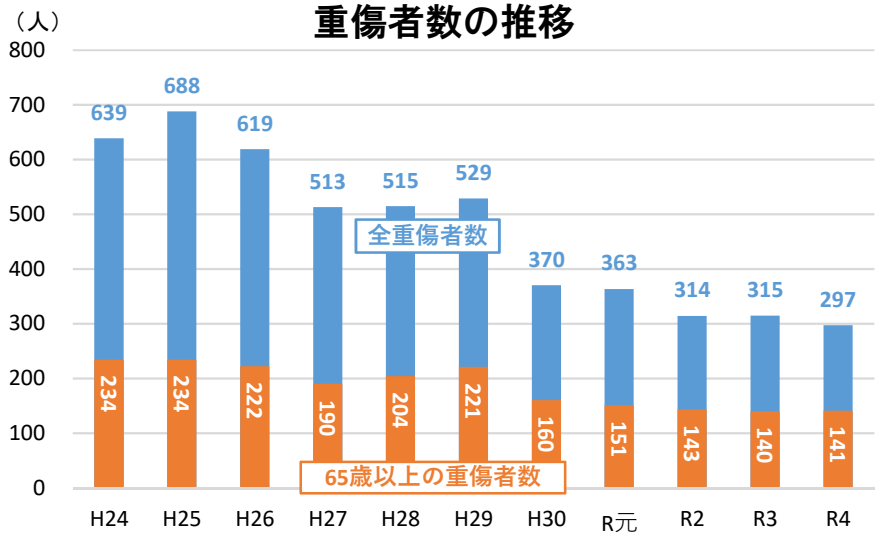
死者数の推移



高齢者の割合	64.1%	66.0%	57.1%	68.9%	73.2%	74.5%	47.2%	48.5%	73.5%	75.0%	70.4%

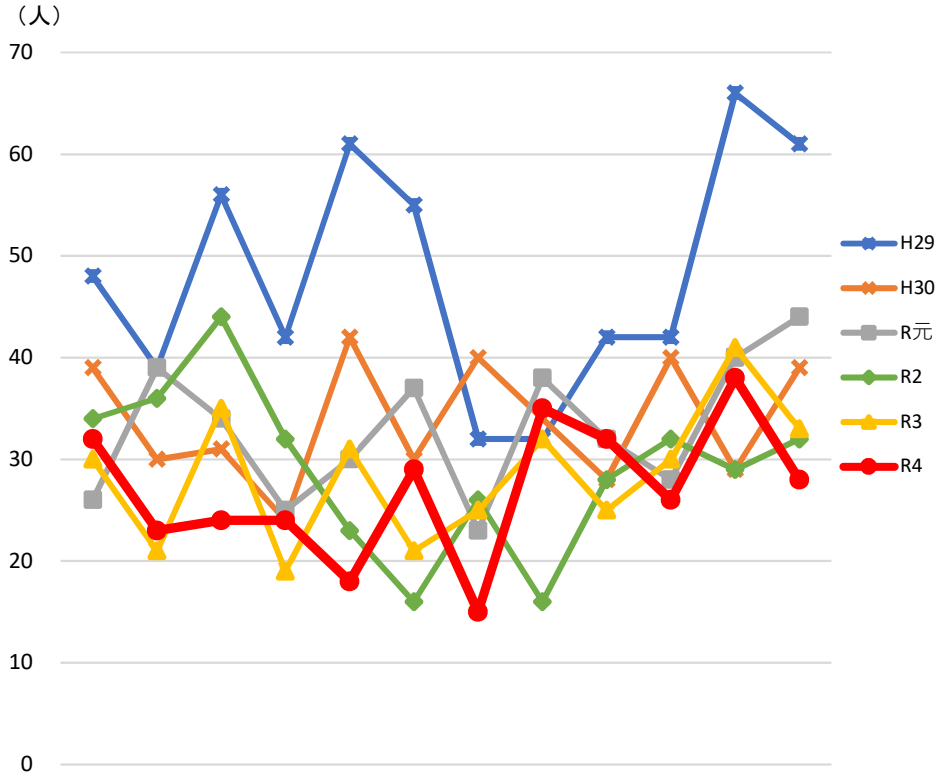
高齢者の人口（人）	377,759	386,813	397,260	404,686	412,690	419,253	423,907	427,988	431,606	432,625	432,092
全人口に占める高齢者の割合	26.8%	27.7%	28.7%	29.4%	30.2%	31.0%	31.6%	32.3%	32.9%	33.4%	33.7%

重傷者数の推移



高齢者の割合	36.6%	34.0%	35.9%	37.0%	39.6%	41.8%	43.2%	41.6%	45.5%	44.4%	47.5%

月別交通事故死者・重傷者数の推移

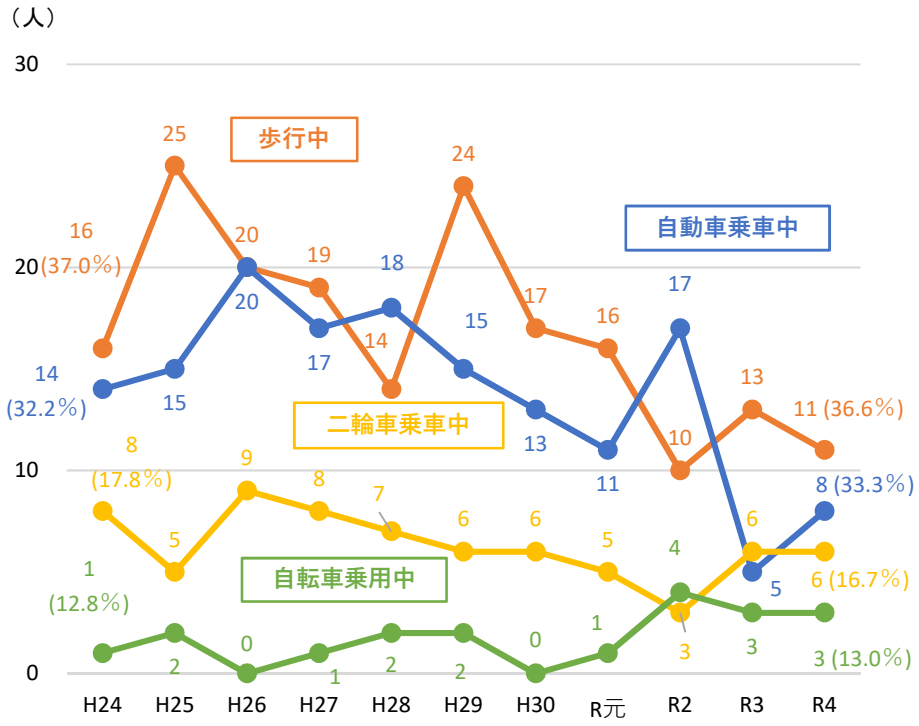


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H29	48	39	56	42	61	55	32	32	42	42	66	61	576
H30	39	30	31	24	42	30	40	34	28	40	29	39	406
R元	26	39	34	25	30	37	23	38	32	28	40	44	396
R2	34	36	44	32	23	16	26	16	28	32	29	32	348
R3	30	21	35	19	31	21	25	32	25	30	41	33	343
R4	32	23	24	24	18	29	15	35	32	26	38	28	324
増減数	2	2	-11	5	-13	8	-10	3	7	-4	-3	-5	-19
増減率	6.7	9.5	-31.4	26.3	-41.9	38.1	-40.0	9.4	28.0	-13.3	-7.3	-15.2	-5.5

（注）・増減数（率）は、前年と比較した値である。

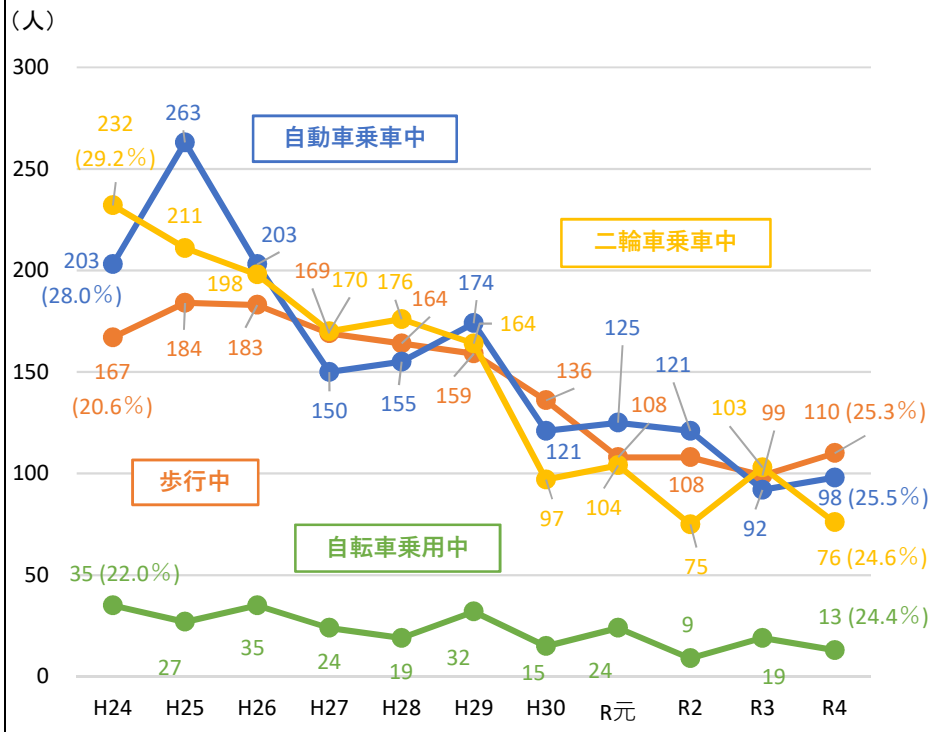
１－２　交通事故死者数･重傷者数の推移

状態別死者数の推移



（注）・（　）内は、全死者数に占める構成率

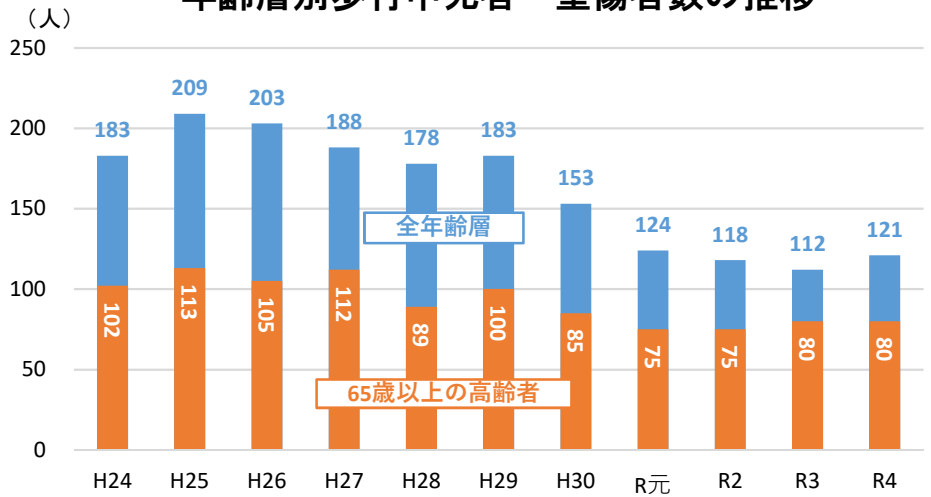
状態別重傷者数の推移



（注）・（　）内は、全重傷者数に占める構成率

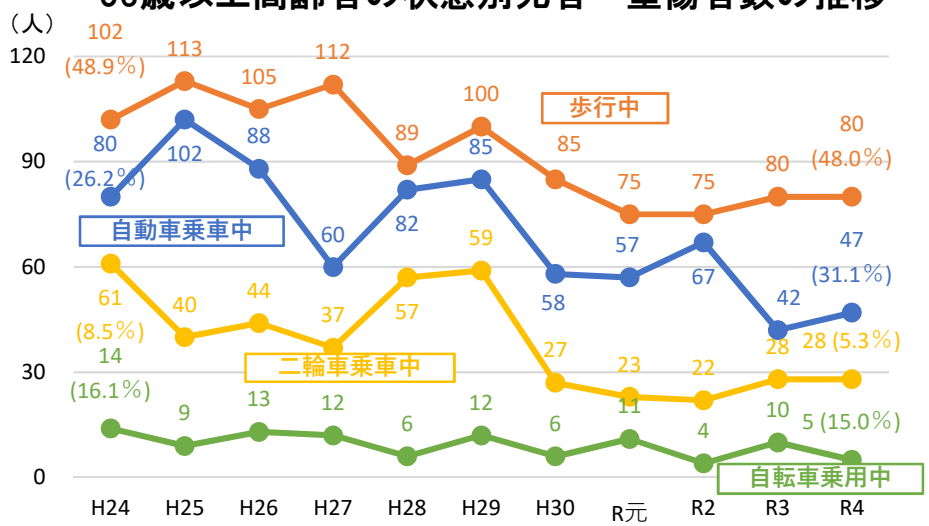
２ 歩行中死者･重傷者数の状況

年齢層別歩行中死者・重傷者数の推移



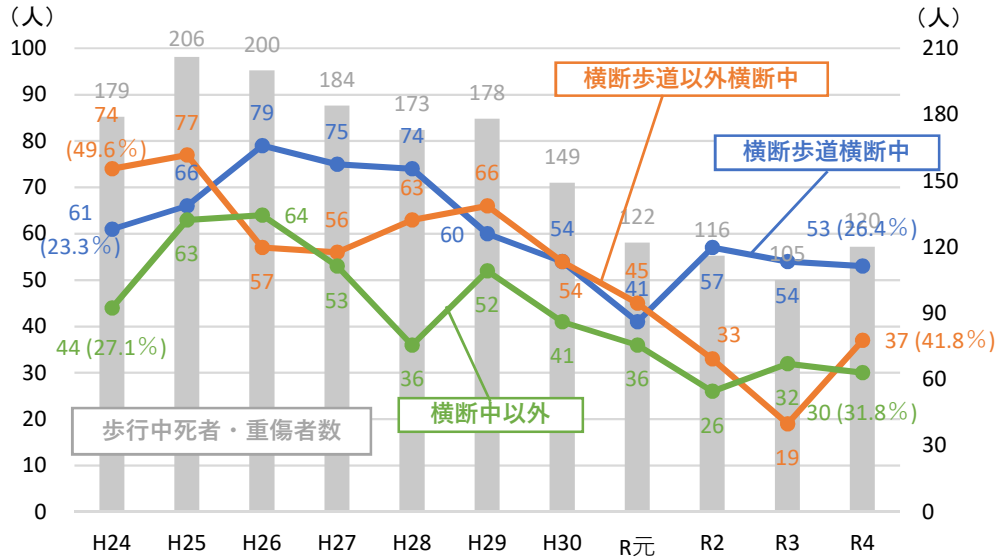
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
高齢者の割合	55.7%	54.1%	51.7%	59.6%	50.0%	54.6%	55.6%	60.5%	63.6%	71.4%	66.1%
全人口に占める高齢者の割合	26.8%	27.7%	28.7%	29.4%	30.2%	31.0%	31.6%	32.3%	32.9%	33.4%	33.7%

65歳以上高齢者の状態別死者・重傷者数の推移



（注）・（ ）内は、65歳以上の全死者数に占める構成率

事故類型別歩行中死者・重傷者数（第１・第２当事者）の推移

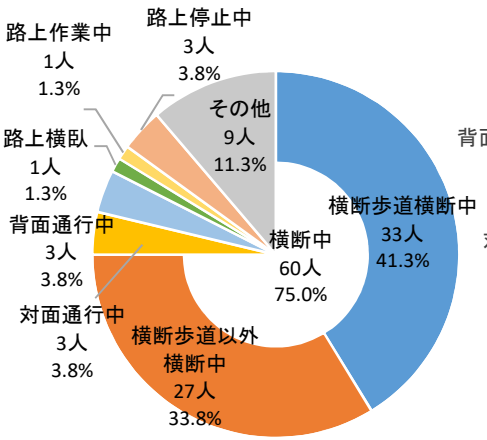


（注）・列車事故を除く。
・（ ）内は、歩行中死者数（第1･第2当事者）に占める構成率

２－２　歩行中死傷者の状況

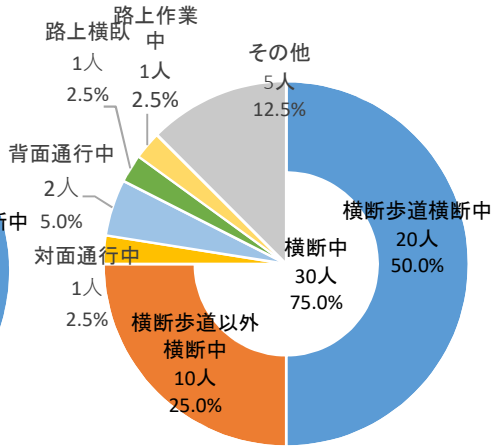
歩行者（第１・第２当事者）の事故類型別死者・重傷者数【令和４年】

〈65歳以上〉



計　80人

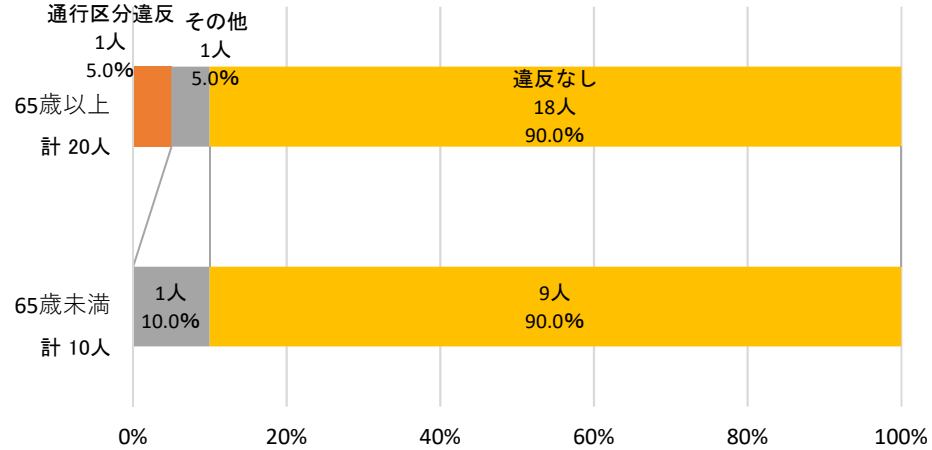
〈65歳未満〉



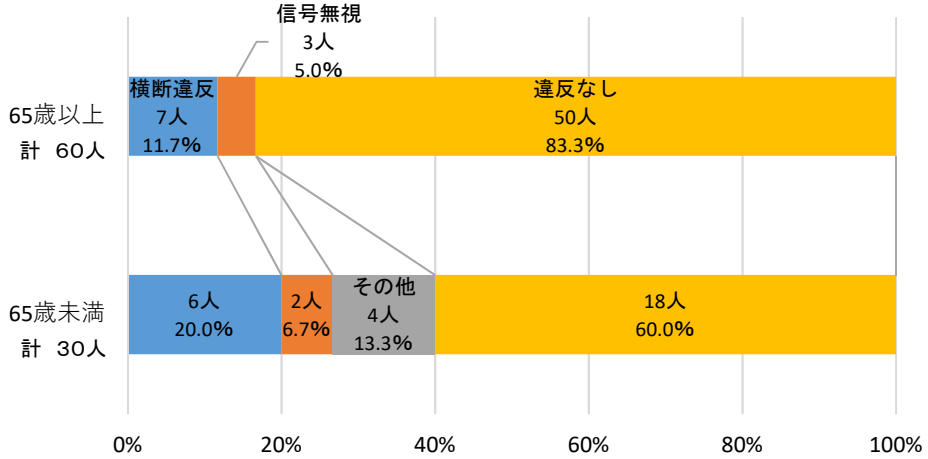
計　40人

（注）・列車事故を除く。

歩行者（第１・第２当事者）の横断中以外事故における歩行者の年齢層別法令違反別死者・重傷者数【令和４年】

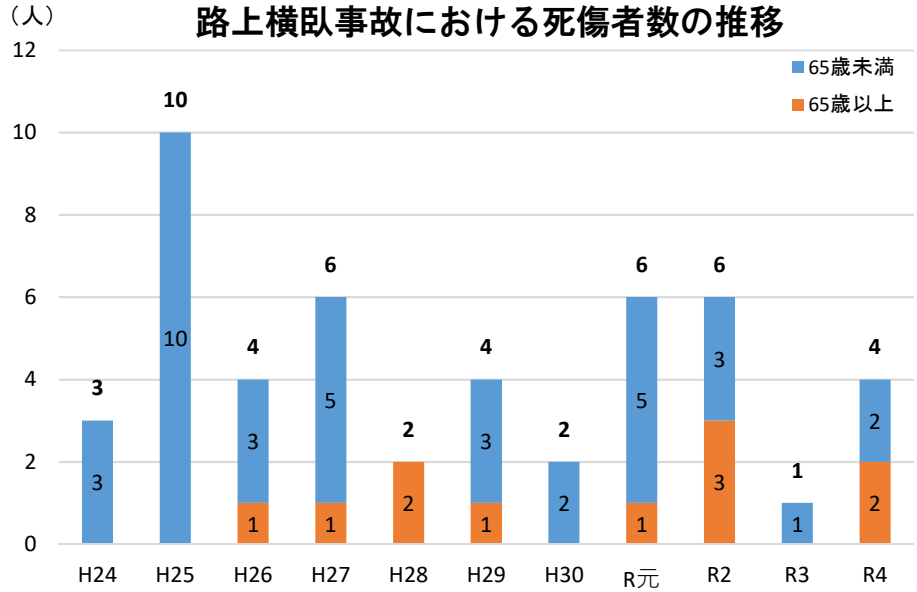


歩行者（第１・第２当事者）の横断中事故における歩行者の年齢層別法令違反別死者・重傷者数【令和４年】



（注）・「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

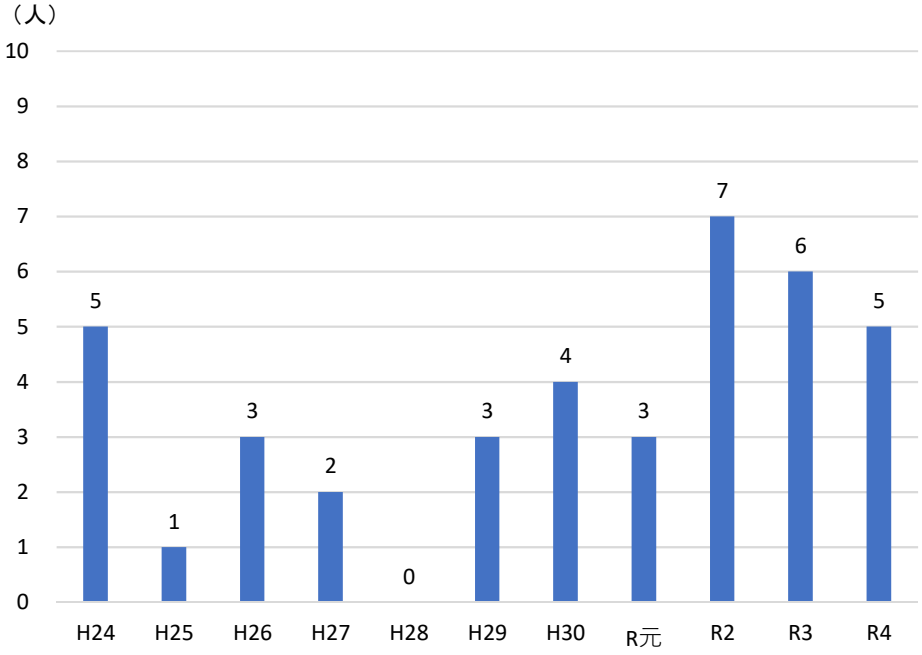
歩行者（第１・第２当事者）の年齢層別路上横臥事故における死傷者数の推移



（注）・列車事故を除く。

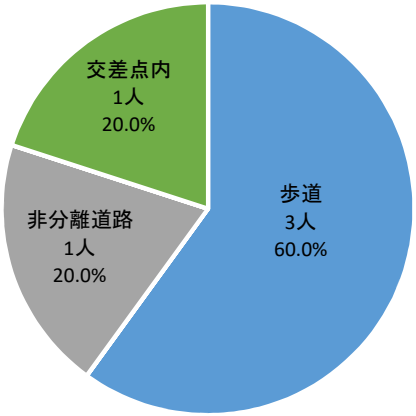
３　自転車関連交通事故の状況

自転車対歩行者事故における歩行中死傷者数の推移



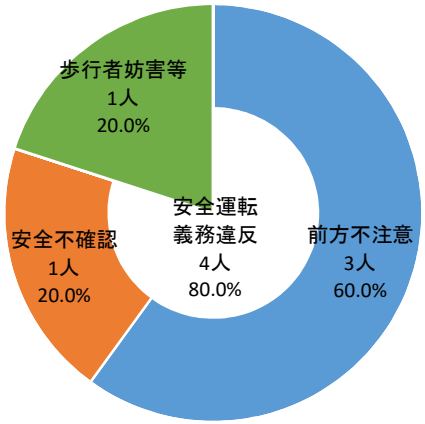
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
死者・重傷者	1	1	2	1	0	0	1	0	1	3	1
負傷者	4	0	1	1	0	3	3	3	6	3	4

自転車対歩行者事故における衝突地点別歩行中死傷者数【令和４年】



計 ５人

自転車対歩行者事故における自転車の法令違反別歩行中死傷者数【令和４年】



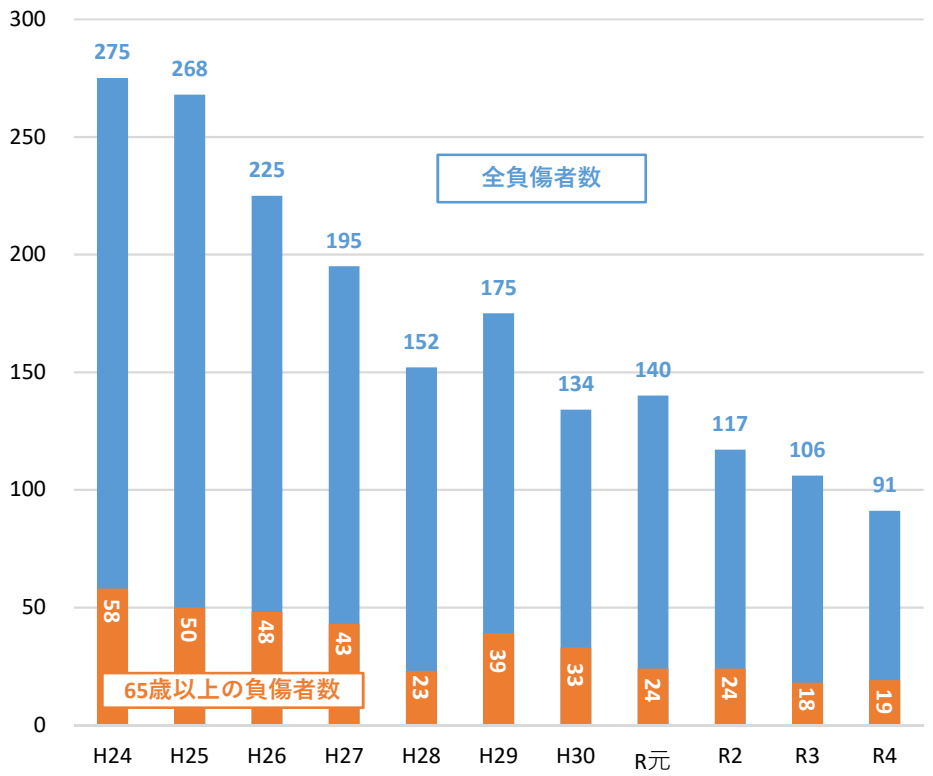
計 ５人

（注）・自転車対歩行者事故において死亡又は重傷を負った歩行者（第１・第２当事者）の人数を計上した。
・「非分離道路」とは、中央線等により道路の中央が定められていない道路をいう。

３－２　自転車関連交通事故の状況

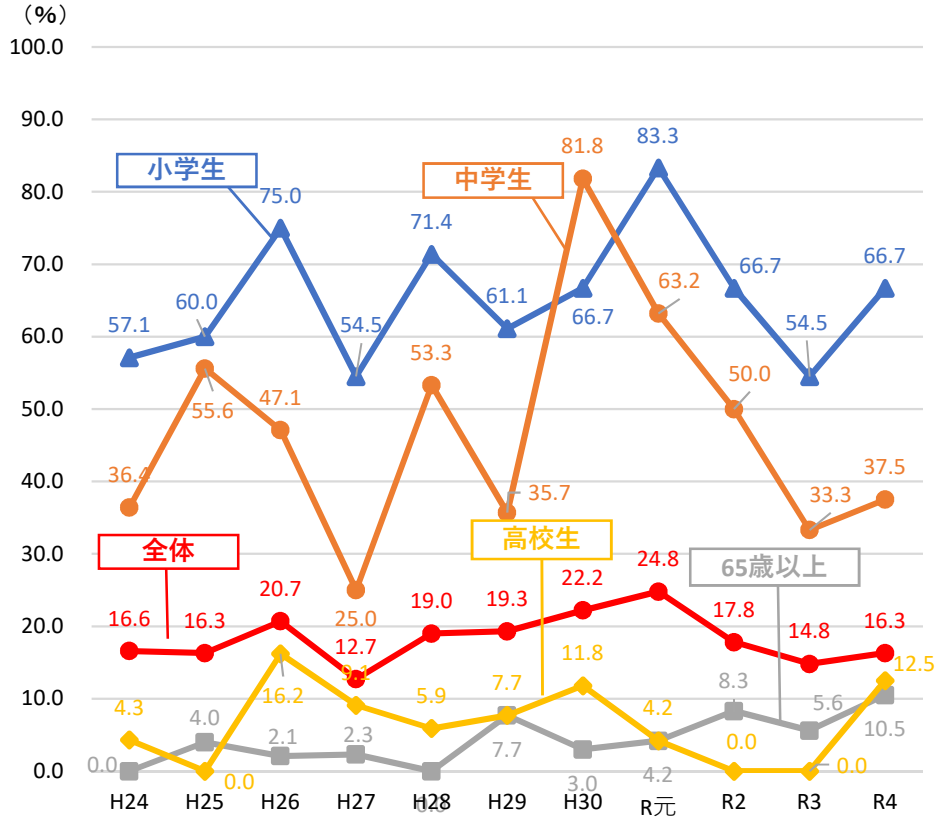
（人）

自転車乗用中死傷者数（第１・第２当事者）の推移



高齢者の割合	65.2%	63.5%	64.3%	65.3%	67.7%	68.5%	65.5%	69.6%	70.4%	69.1%	65.5%
全人口に占める高齢者の割合	24.1%	25.1%	26.0%	26.6%	27.3%	27.7%	28.1%	28.4%	28.6%	28.9%	－

ヘルメット着用率（死傷者）の推移

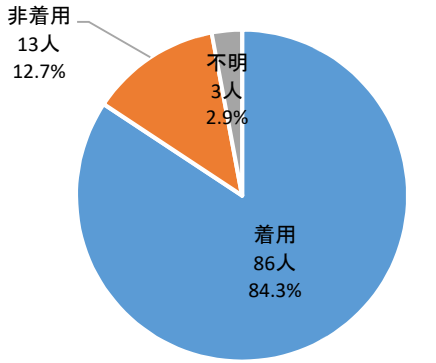


（注）・「ヘルメット着用率（死傷者）」とは、自転車乗用中の死傷者のうち、ヘルメット着用者の割合をいう。

4　自動車乗車中死傷者数の状況

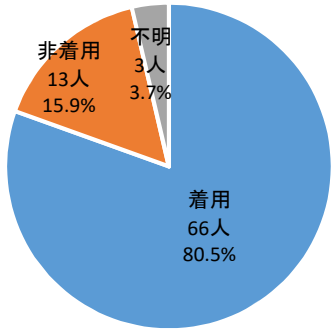
自動車乗車中死者・重傷者の座席別シートベルト着用者率【令和４年】

〈全体〉



計 102人

〈運転席〉

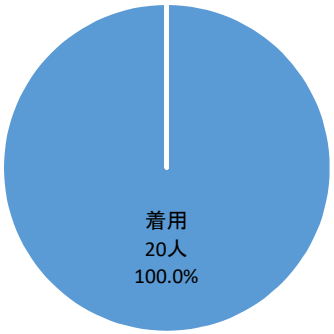


計 82人

〈助手席〉

計 0人

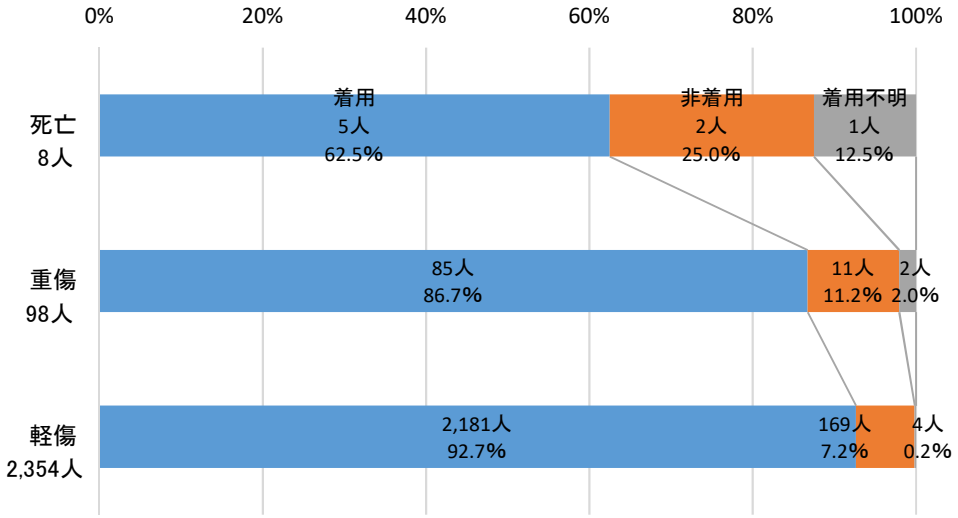
〈後部座席等〉



計 20人

（注）・「シートベルト着用者率」とは、自動車乗車中死者のうちシートベルト着用者の割合をいう。

自動車乗車中の人身損傷程度別シートベルト使用状況【令和４年】

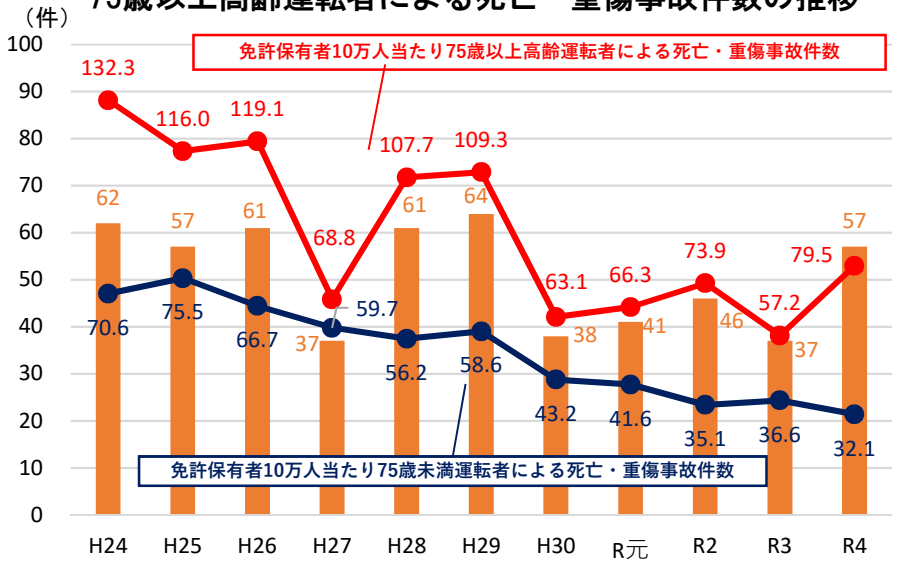


自動車乗車中のシートベルト使用別致死率比較【令和４年】

（注）・「致死率」とは、死傷者のうち死者の占める割合をいう。

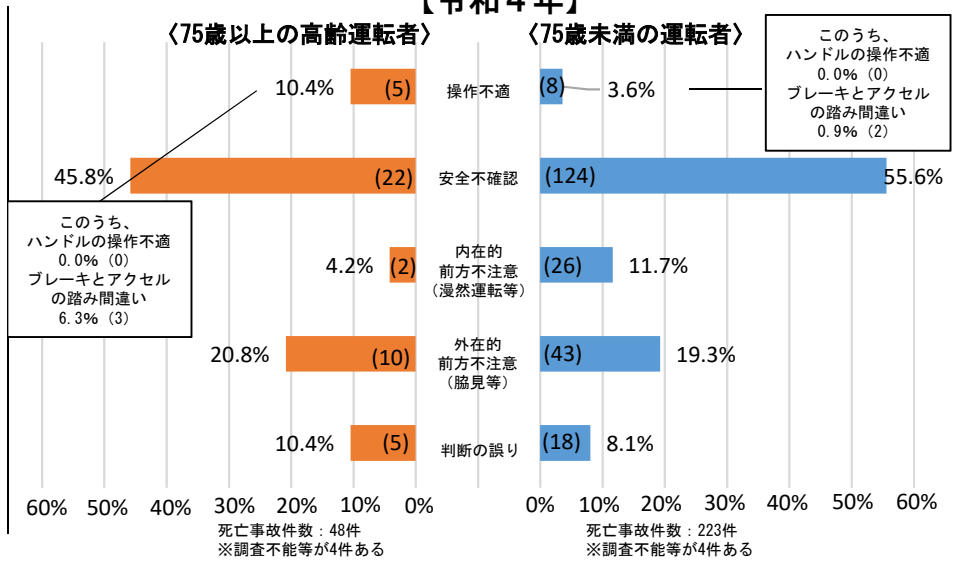
5　高齢運転者による交通死亡・重傷事故件数の推移

75歳以上高齢運転者による死亡・重傷事故件数の推移

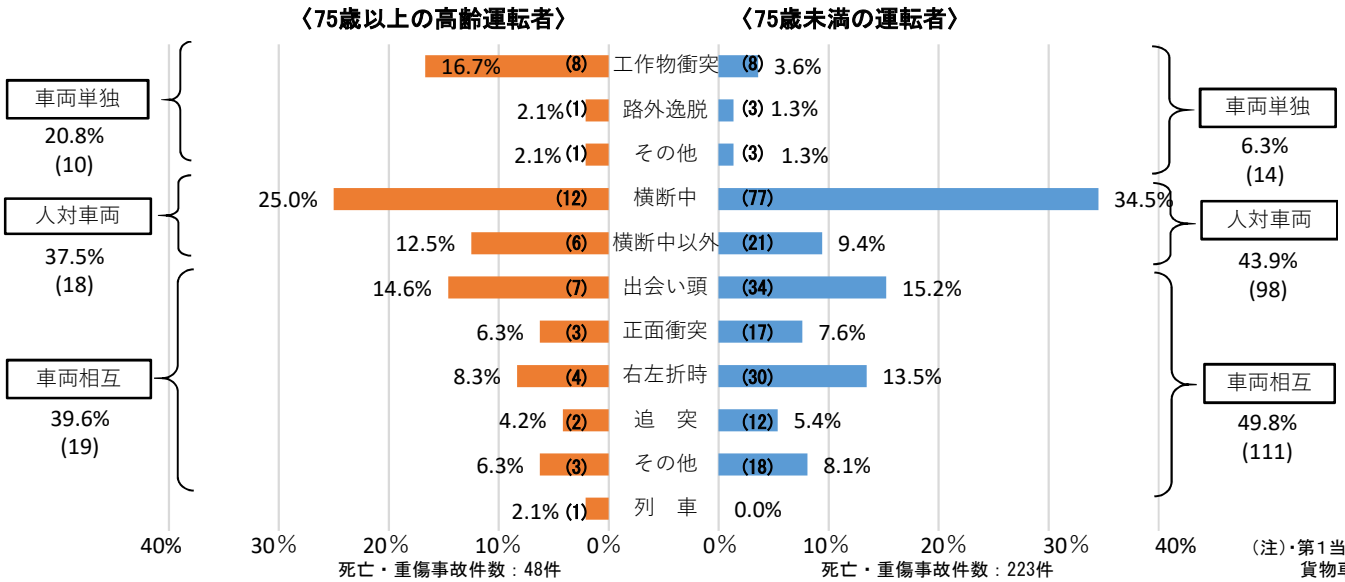


（注）・第１当事者が原付以上の件数である。
・算出に用いた免許保有者は、各年12月末の値である。

自動車運転者による年齢層別死亡・重傷事故の人的要因比較【令和４年】



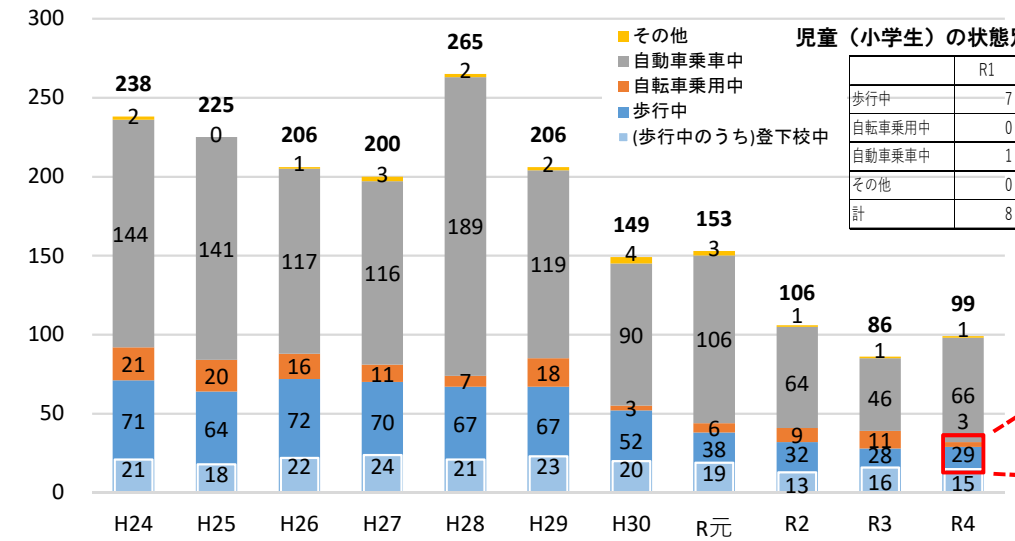
自動車運転者による年齢層別死亡・重傷事故の事故類型比較【令和４年】



（注）・第１当事者が自動車（乗用車、貨物車、特殊車）の件数である。

6　児童（小学生）に関する交通事故発生状況

児童（小学生）の状態別負傷者数の推移



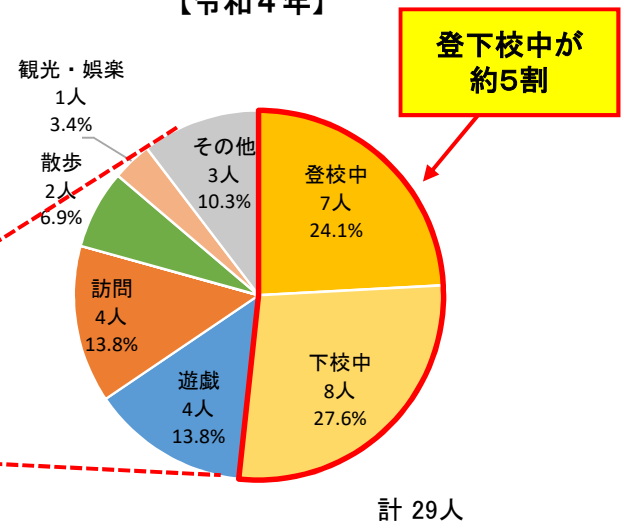
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
登下校中の構成率	31.0%	30.4%	29.1%	32.4%	31.1%	36.1%	30.4%	32.5%	36.9%	39.6%	39.1%

（注）・上記表は、児童の歩行中死者・重傷者のうち、登下校中の死者・重傷者数の構成率を示したものである。

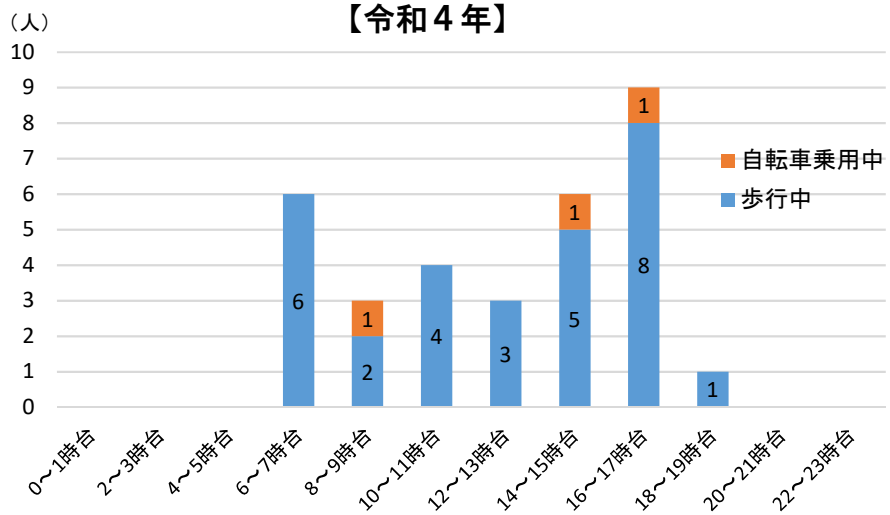
児童（小学生）の状態別死者・重傷者数の推移

	R1	R2	R3	R4
歩行中	7	9	4	7
自転車乗用中	0	0	3	0
自動車乗車中	1	1	1	0
その他	0	0	0	0
計	8	10	8	7

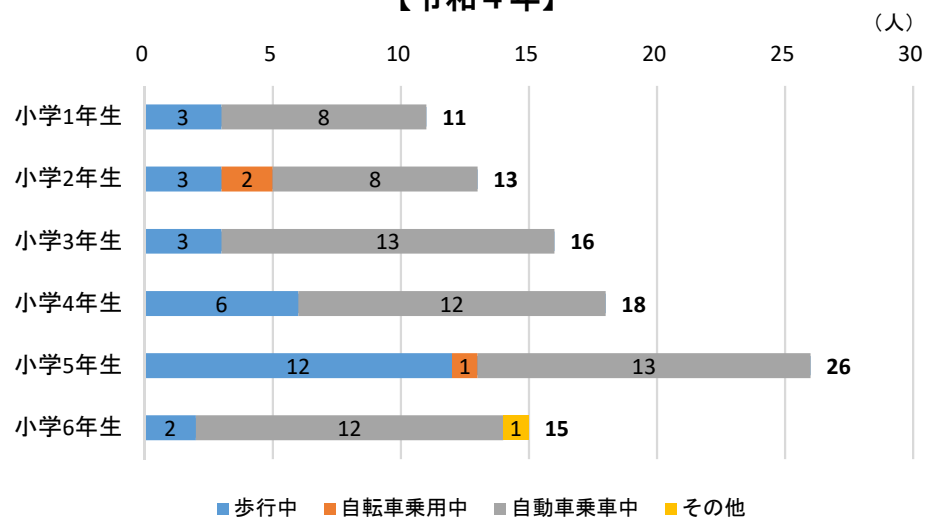
歩行中児童(小学生)の通行目的別負傷者数【令和４年】



児童（小学生）の歩行中・自転車乗用中の時間帯別負傷者数【令和４年】

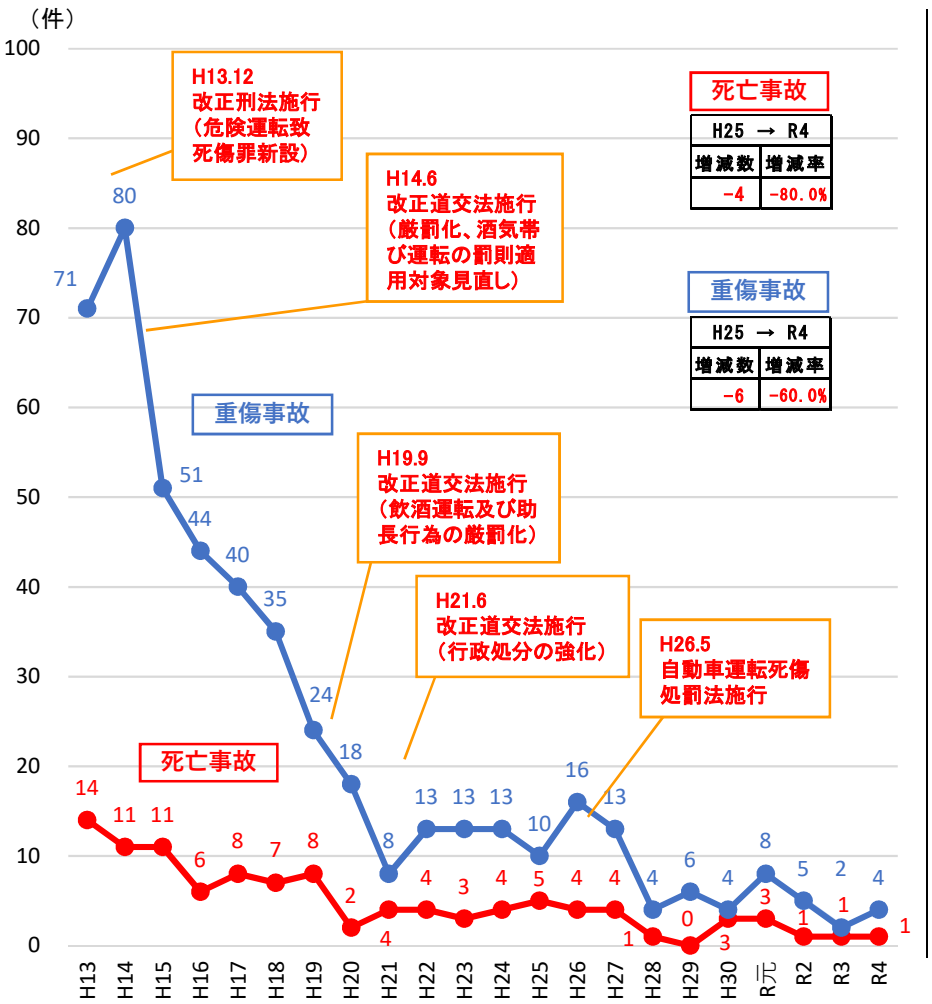


児童（小学生）の学齢別状態別の負傷者数【令和４年】



7　飲酒運転による交通事故の状況

飲酒死亡・重傷事故件数の推移



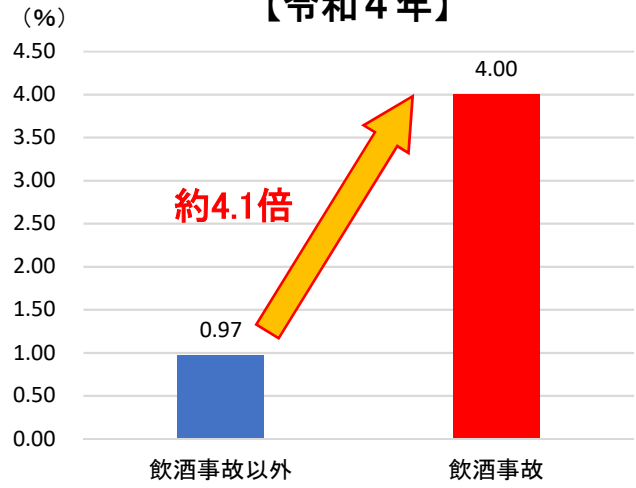
死亡事故

H25 → R4	
増減数	増減率
-4	-80.0%

重傷事故

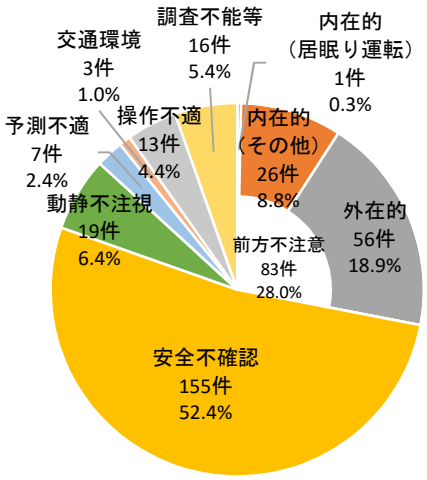
H25 → R4	
増減数	増減率
-6	-60.0%

死亡事故率比較
【令和４年】



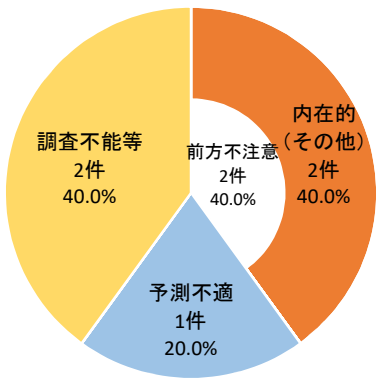
飲酒事故の人的要因別比較
【令和４年】

〈飲酒事故以外〉



計 296件

〈飲酒事故〉

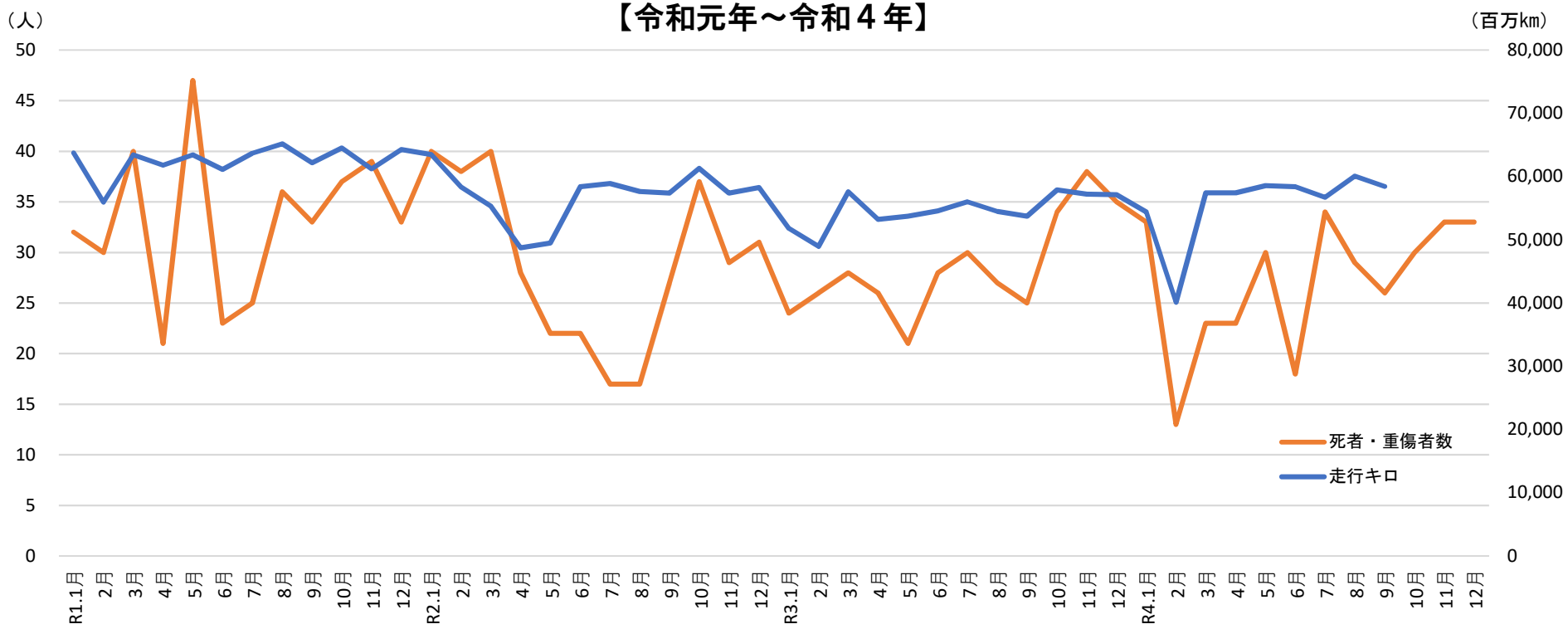


計 5件

（注）・ 第１当事者が原付以上の件数である。
・「飲酒死亡・重傷事故」とは、第１当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡・重傷事故をいう。
・「死亡事故率」とは、第１当事者が原付以上の交通事故件数に占める死亡事故件数の割合をいう。

８　月別交通事故死者･重傷者数等の推移

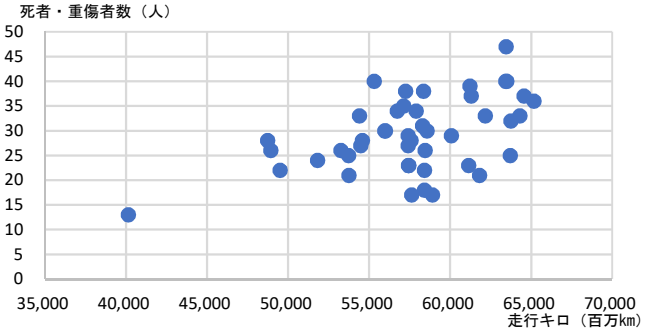
月別死者・重傷者数及び月別自動車走行キロの推移
【令和元年～令和４年】



	R1.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
走行キロ	63,749	55,961	63,429	61,809	63,452	61,136	63,697	65,170	62,171	64,551	61,214	64,296	63,485	58,348	55,314	48,720	49,495	58,408	58,896	57,626	57,407	61,295	57,401	58,286	51,812	48,928	57,582	53,249	53,744	54,581	55,997	54,482	53,721	57,899	57,235	57,121	54,395	40,126	57,445	57,429	58,566	58,410	56,721	60,060	58,443			
死者･重傷者数	32	30	40	21	47	23	25	36	33	37	39	33	40	38	40	28	22	22	17	17	27	37	29	31	24	26	28	26	21	28	30	27	25	34	38	35	33	13	23	23	30	18	34	29	26	30	33	33

（注）・走行キロは、国土交通省統計資料「自動車輸送統計調査」を基に作成した（令和4年9月まで）。

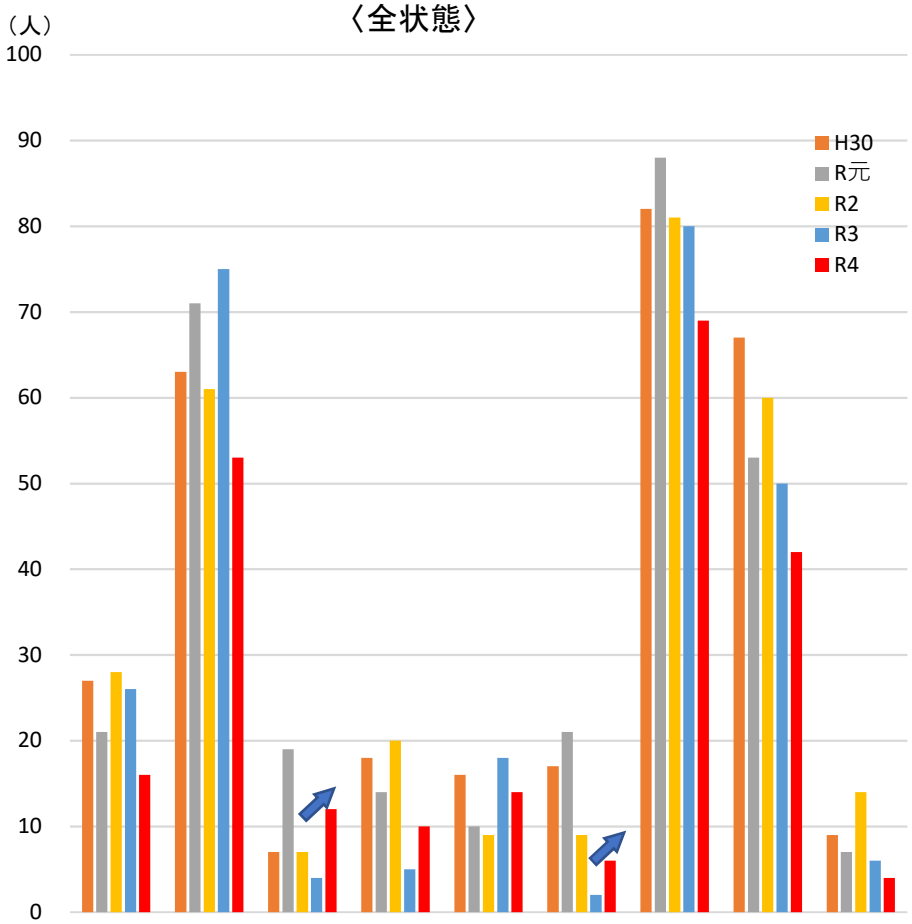
〈参考〉月別死者・重傷者数と月別自動車走行キロの散布図



９　交通事故死者･重傷者数の状況（通行目的別状態別）

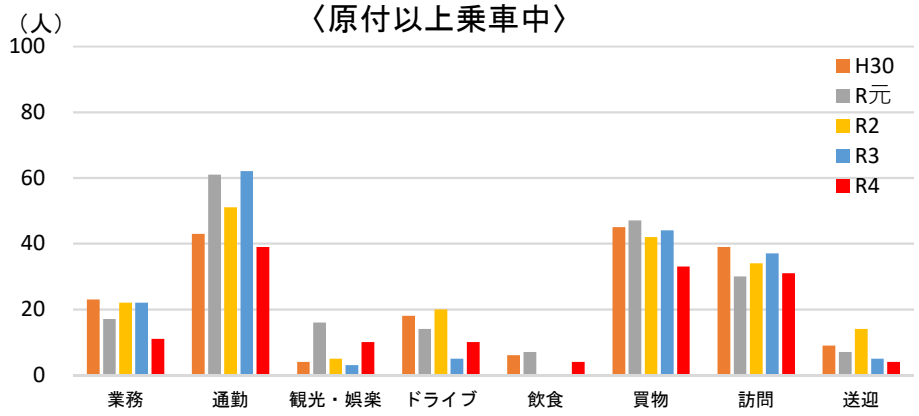
通行目的別状態別死者・重傷者数の推移

〈全状態〉

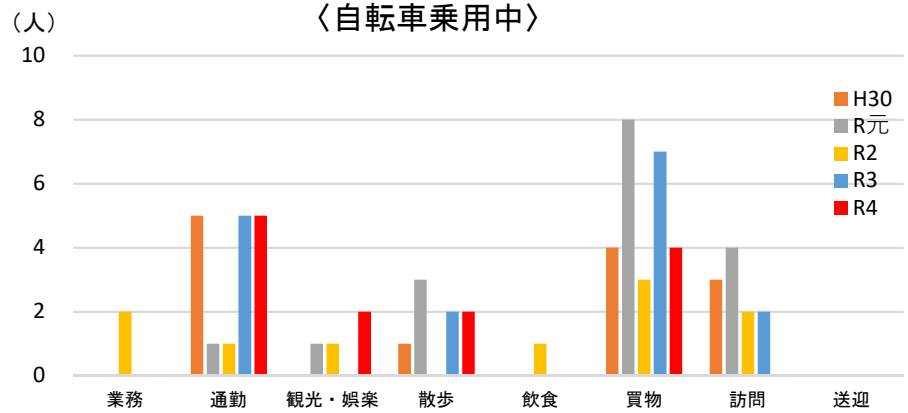
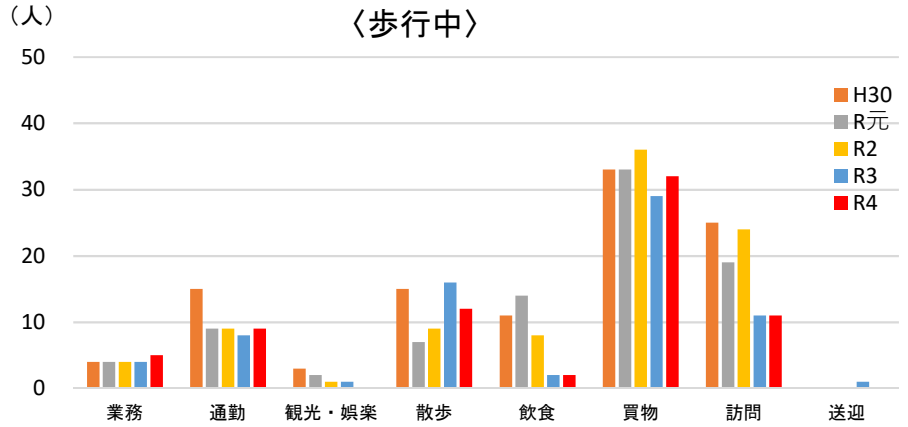


	業務	通勤	観光・娯楽	ドライブ	散歩（自転車含む）	飲食	買物	訪問	送迎
H30	27	63	7	18	16	17	82	67	9
R元	21	71	19	14	10	21	88	53	7
対前年増減率	-22.2	12.7	171.4	-22.2	-37.5	23.5	7.3	-20.9	-22.2
R2	28	61	7	20	9	9	81	60	14
対前年増減率	33.3	-14.1	-63.2	42.9	-10.0	-57.1	-8.0	13.2	100.0
R3	26	75	4	5	18	2	80	50	6
対前年増減率	-7.1	23.0	-42.9	-75.0	100.0	-77.8	-1.2	-16.7	-57.1
R4	16	53	12	10	14	6	69	42	4
対前年増減率	-38.5	-29.3	200.0	100.0	-22.2	200.0	-13.8	-16.0	-33.3

〈原付以上乗車中〉



〈自転車乗用中〉



〈歩行中〉